

担当教員 寺田吉孝				
開始時期 後期	開講期間 半期	科目番号 20DCSe04	授業形態 講義	単位 2
キーワード 音楽、アイデンティティ、マイノリティ		対象学年 1,2,3 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 比較芸術研究演習 I				
科目名称：英語 Seminar I (Anthropology of Art)				
科目の概要：日本語 北米・ハワイのアジア系音楽				
科目の概要：英語 Asian Music in North America and Hawaii				
科目の目的： マイノリティの体験は言語しにくいいため、音楽・芸能が自己表現の場となることがある。かれらの音楽・芸能実践を詳細に検討することから、マイノリティの心理的葛藤や芸術的創造性を理解する。				
学習成果・習得する技能や知識： マイノリティによる音楽実践は、かれらのアイデンティティと深く結びつき、主流社会との交渉の場となりうることを理解する。				
成績評価方法・基準： 授業への参加貢献度 (25%)、レポート (25%)、定期試験 (50%)				
授業内容： 講義 1：民族音楽学の考え方 講義 2：北米・ハワイにおけるアジア系の歴史 講義 3：日系の音楽 1（日本における和太鼓の歴史） 講義 4：日系の音楽 2（北米への越境と日系社会） 講義 5：日系の音楽 3（新しいアジア系音楽） 講義 6：日系の音楽 4（映画『海を渡った和太鼓』上映と議論） 講義 7：フィリピン系の音楽 1（フィリピンの伝統音楽） 講義 8：フィリピン系の音楽 2（映画『クリンタンーフィリピン・ミンダナオ島のゴング音楽』の上映と議論） 講義 9：フィリピン系の音楽 3（北米への伝播） 講義 10：フィリピン系の音楽 4（ハイブリディティと新しい展開） 講義 11：南アジア系の音楽 1（欧米のインド音楽受容史） 講義 12：南アジア系の音楽 2（南インドの儀礼音楽） 講義 13：南アジア系の音楽 3（南インドの古典音楽） 講義 14：南アジア系の音楽 4（南インド音楽・舞踊のグローバル化） 講義 15：総括 アジア系音楽の行方				
授業内容： Lecture 1: Basic concepts in ethnomusicology				

<p>Lecture 2: A history of Asians in North America and Hawaii</p> <p>Lecture 3: Japanese 1 (A brief history of taiko music in Japan)</p> <p>Lecture 4: Japanese 2 (Dissemination of taiko in North America)</p> <p>Lecture 5: Japanese 3 (New Asian American tradition)</p> <p>Lecture 6: Japanese 4 (Film “Taiko in North America”)</p> <p>Lecture 7: Filipinos 1 (Traditional music in the Philippines)</p> <p>Lecture 8: Filipinos 2 (Film “Kulintang: Gong Music from Mindanao in the Southern Philippines”)</p> <p>Lecture 9: Filipinos 3 (<i>Kulintang</i> goes to America)</p> <p>Lecture 10: Filipinos 4 (Hybridity and creativity)</p> <p>Lecture 11: South Asians 1 (Western reception of Indian music)</p> <p>Lecture 12: South Asians 2 (Ritual music in South India)</p> <p>Lecture 13: South Asians 3 (Classical music in South India)</p> <p>Lecture 14: South Asians 4 (Globalization of South Indian music and dance)</p> <p>Lecture 15: Summary</p>
<p>日程：</p> <p>隔週月曜 4限～5限</p>
<p>実施場所：</p> <p>研究室</p>
<p>使用言語：</p> <p>日本語</p>
<p>準備学習：</p> <p>毎回の授業で次回授業までの課題を出す。初回の授業までに、参考文献の『世界音楽への招待』を事前に読んでおくこと。</p>
<p>関連科目・履修条件：</p> <p>民族音楽学に関する基礎的な知識を有すること</p>
<p>教科書・必読書：</p> <p>使用しない</p>
<p>参考書・その他の教材：</p> <p>Terada, Yoshitaka, ed. 2001. <i>Transcending Boundaries: Asian Musics in North America</i>. Osaka: National Museum of Ethnology.</p> <p>柘植元－ 1991 『世界音楽への招待－民族音楽学入門』 音楽之友社</p> <p>Wong, Deborah. 2004. <i>Speak It Louder: Asian Americans Making Music</i>. New York and London: Routledge.</p>
<p>備考：</p> <p>地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可</p>